第6回目の課題おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお

25G1065 塩澤匠生

2025年6月5日

1 演習問題: 行内に数式を記述する場合

オームの法則は、電圧 V[V] と電流 I[A]、抵抗 $R[\Omega]$ の間に成立しる関係: V=IR で表すことができる.

2 演習問題:独立した行に数式を記述する場合

オームの法則は、電圧 V[V] と電流 I[A]、抵抗 $R[\Omega]$ の間に成立しる関係式で (1) 式で表すことができる.

$$V = IR \tag{1}$$

ここで、本実験では、R=1 [Ω] の抵抗を用いる.

3 演習問題:表の記述

表 1 抵抗 R=1.0 $[\Omega]$ の場合の電流値 I [A] と電圧値 E [V].

| 電流 I [A] | 電圧 E [V] |
|----------|----------|
| 1.0 | 1.0 |
| 2.0 | 2.0 |
| 3.0 | 3.0 |
| 4.0 | 4.0 |
| 5.0 | 5.0 |
| 6.0 | 6.0 |